

川崎市中央卸売市場北部市場

令和3年(2021年)9月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	天然物の入荷が多く、前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はやや下がりました。	15	2,604	130	97
2		めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は下がりました。	5	1,274	142	87
3		はまち	例年より浜値が高く、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり上がりました。	7	1,455	31	135
4		あじ	九州、鳥取中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価は下がりました。	43	574	104	85
5		いか	北海道、青森中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は下がりました。	27	784	121	84
6		さんま	北海道中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや下がりました。	19	1,228	91	95
7	冷 凍	めばちまぐろ	産地在庫状況が悪く、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	31	1,533	79	133
8		いか	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は下がりました。	6	1,466	78	86
9		さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	14	1,123	66	121
9	加 工	さけます	前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価は上がりました。	18	1,044	92	119

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比±2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比±3～10%
- ③増加(減少) 前年比±11～20%
- ④かなり増加(減少) 前年比±21～50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比±51%以上